

公益信託しまね女性ファンド 平成22年度前期(当初) 決定事業一覧

「魅力ある地域づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
1	共にきらめく・弾ける春 翔舞in松江	松園会	松江市	6月	500,000	松江イングリッシュガーデンを会場に、琴や三味線をなど多くの芸術文化活動を行っている松江市の団体とともに、日本舞踊と隠岐民謡を中心にコラボした創作舞踊会を開催する。隠岐の島町の子どもたちによる ちびっこ舞踊も行き、子どもから大人まで参加者全員が一体となって楽しみ、地域を越えた芸術文化の普及啓発に繋げる祭典とする。
2	アカベラーズ結成10周年記念ミニミニコンサート	アカベラーズ	浜田市	6月7日	320,000	高齢者大学くにびき学園西部校の在校生と卒業生の仲間たちで構成するコーラスグループ「アカベラーズ」の記念コンサートを開催する。地元の合唱グループをゲストに招くほか、参加者も合唱グループとともに歌う時間や、音楽に合わせて体を動かすレクリエーションやゲームを行う時間を設け、歌うことの楽しさを体感出来る参加型のコンサートを行う。
3	学んでみよう、韓国飲食文化礼儀作法	在日本大韓国民団島根県婦人会	松江市	5月29日 10月16日	490,000	韓国の伝統料理研究会を講師に招き、韓国の食文化や礼儀作法を学ぶ講習会を5月に開催する。韓国の伝統料理を提供し、食事作法や食文化について紹介するほか、韓国伝統衣装のチマ・チョリ等を試着してもらい、着付けや礼儀作法を学ぶ講習会を行う。また10月の他文化共生市民交流会「マダン」でも韓国の伝統文化を紹介するワークショップを開催し、地域に豊かな文化の輪を広げ、交流を深めていく会としたい。
4	世界遺産を着物で歩こう！	寿てい	大田市	4月3日～5日	290,000	重要伝統的建造物群保存地区に選定されている大森町の町並みを、足早にはなく、着物に着替えてゆったりと散策するガイド付きの散策会を開催する。会員は着付けの仕方やガイドの事前研修を行い、一般参加者を案内する。自然と人が共存して暮らす大森町の魅力を丁寧に伝え、何度でも足を運んでもらえる町となるよう、人と人を繋げる架け橋を増やしていく。
5	いのち「生命輝け、こころ輝け」～生と死を考える集い～	生命とこころのフォーラム実行委員会	松江市	4月17日	430,000	NPO法人なごみの里代表の柴田久美子さんの講演と、「納棺夫日記」著者の青木新門さん、溝口鳥根県知事、新聞社の論説副委員長の藤原秀晶さん達による鼎談を開催する。講演者等の体験談やお話から死について学ぶことで、生から死へ、そしてまた生へと生命は繋がって行くことを、子どもから大人と一緒に考え、学びを深めていくフォーラムとする。
6	江津市女性ネットワーク10周年記念フェスティバル	江津市女性ネットワーク	江津市	11月28日	240,000	女性がいきいきと輝き、積極的に活躍し活力ある地域づくりをめざすことを目的に、発足10周年記念フェスティバルを開催する。女性、教育、福祉問題についての講演会を開催するほか、地元グループ等による活動成果の発表会を行う。誰もが気軽に参加出来るよう、販売ブースや体験コーナーを設け、男女が共に輝いて暮らせる、明るいまちおこしづくりに繋げていく。
7	自分らしく輝きたい キラキラフェスタ～体験講座と松本ヒロライブ“憲法君”	新日本婦人の会島根県本部	大田市	11月14日	340,000	女性が自分の趣味や健康づくりをととして、交流や助け合いの心を繋げる場として、県内で活動しているグループや個人の作品展、活動発表や体験講座を開催する。また、プロのバントマイマーでもある松元ヒロさんをゲストに迎え、ユーモアを交えながら日本国憲法の大切さについてお話ししてもらおう講演会を開催する。
8	島根県民話交流研修会	おき民話の会	隠岐の島町	6月12日	400,000	島根県内の民話グループ3団体(出雲・石見・隠岐)による民話の発表と、研究者や県外の先進地(鳥取・山形・宮城)の関係者を招いての交流研修会を開催する。出雲かんべの里館長の酒井董美さんによる、隠岐地方に残る民話の古代習俗についての講演や、先進地の活動報告会等を開き、地域住民へふるさとの宝である民話の面白さ、素晴らしさを伝え、まちづくり活動の一助としたい。
9	キラリ 読書で輝く町づくり	ポケット	奥出雲町	4月～平成23年3月	500,000	本のある広場づくりとして、春・夏・秋・冬の年4回、出版社の代表や元編集長、新聞記者、落語家の方を講師に迎え、様々な視点から読書普及活動の取組に繋げる講演やワークショップを開催する。図書館先進地である滋賀県東近江市の能登川図書館等への視察研修を実施し、報告会を行う。図書館を利用した町づくり活動を、地域住民と一緒に考える会としたい。
10	国際児童版画交流展2010・日本とポーランド SHIMANE 版画～未来へ	しまね造形グループ - nonohana	松江市 出雲市	7月15日～25日	350,000	島根とポーランドの子どものたちの版画作品展覧会と、版画の現代技法などを親子で楽しむワークショップや講演会を松江と出雲の2会場で開催する。子どもたちに文化交流を体験してもらうことで、より感性豊かな心を育て、また県内在住の版画家(木版、銅版・木口木版)を講師に招き、ワークショップの指導に加え、ポーランドの版画芸術や日本の版画教育についてお話していただき、版画文化の魅力を発信する。
11	浜田食育プロジェクト2010	浜田の食を考える会	浜田市	5月～12月	500,000	地元食材の素晴らしさを多くの人にPRし、地域に住むあらゆる人同士のコミュニケーションを育み、心身ともに健全な人材育成に繋げることを目的に、浜田市の5つの地区で料理教室とセミナーを開催する。講師に、食育NPO法人の宮崎学さんと堀越千歳さんを招くほか、地元生産者にも食材の解説を実施していただき、地域の食文化についての知識や技術向上の定着を図る。
12	創作舞踊 産土の舞 新作「花の舞」公演	産土の会	益田市	5月5日	260,000	“産土の舞”は、地元の伝統芸能、石見神楽「八拍子のお囃子」を踏まえた創作の舞。5月にグラントワで開催される「室町文化フェスティバル」において、日々交流をしている保育園児、小学生と共に“産土の舞”を上演する。今回は益田の四季を彩る“花”をテーマに、新たな舞を創作し、振り付け、音楽、衣装に工夫を凝らす。“産土の舞”をととして、文化と歴史財産が溢れる益田市をPRする。

公益信託しまね女性ファンド 平成22年度前期(当初) 決定事業一覧

「男女共同参画社会づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
13	歴史に学ぶ平和講座	歴史懇話会	松江市	7月4日	100,000	平和を基盤にした男女共同参画社会づくりを寄与することを目的に平和講座を開催する。テーマは「言論とメディア～その光と影」で、歴史専門家の中川洋子さんを講師に招き、新聞やラジオ等の言論機関が、戦争の時代、人々にどのような影響を及ぼしてきたか、また女性の目覚めと言論の活動について、どのような背景があったのかを学ぶ。また、講座内容を記録にとり冊子にまとめ配付するなどして、広く県民へ伝える。
14	ママチルキャンプ	しまね四季の学び舎	飯南町	8月	250,000	子育て真っ只中の母親や父親が自然の中で寝食をともにするキャンプを行い、自然観察や冒険活動を行いながら、子どもと親、他者とのコミュニケーションを育む。単なる野外キャンプではなく、専門の保育講師や救急法指導員を招き、子育て中の悩み等を相談したり、課題を参加者同士で共有するワークショップを設け、仲間づくりや子育てへの意識を高める機会とする。

公益信託しまね女性ファンド 平成22年度前期(当初) 決定事業一覧

「次代を担う人づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
15	ブックランド古志20周年記念 「ことばと遊ぼう」	ブックランド古志	出雲市	9月11日	320,000	詩人・絵本作家の谷川俊太郎さんと、元鳥根大学教育学部教授の田中瑩一さんによる談話と、会場に展示コーナーを設け、県立図書館から借り受けたテーマ図書や子どもが制作した絵本等とともに、団体の20年の歩みを紹介する。谷川さんによる絵本の読み聞かせや朗読のほか、中学生による読み聞かせ、読書の諸問題についての意見交換会を行い、子どもと大人と一緒に言葉の持つ深みを学ぶ場を提供する。
16	みさとまちの本と友だちのお話会	山村開発センター 図書ボランティアの会	美郷町	4月～平成23年3月	60,000	県内で活躍しているストーリーテリング、パネルシアターの指導者、紙芝居屋さん、音楽奏者グループを講師に招くほか、絵本のテーマに関連した物作りや伝承遊びなど、季節を感じる体験活動をあわせてお話会を年16回開催する。本を読むだけでなく、本を通じて様々な活動を実際に体験する場を設け、子どもたちの豊かな心を育み、また親子の関わりを深める会とする。
17	ボランティア養成講座	しまね子どもの読書等推進の会 益田支部	益田市	10月24日	120,000	次世代を担う子どもたちに、より良い児童書を届けるため、子どもの読書に関わるボランティアや関心をお持ちの方を対象に、児童文学者で子どもの本の研究に携わっている斎藤惇夫さんによる講演会を開催する。今の時代を生きる子どもたちにどのような児童書が必要なのかを一緒に考え、子どもと本を結び人材育成、地域活性化に繋げていく。
18	親と子で楽しむ絵本の世界 (絵本を楽しもうin三隅2010)	三隅の図書環境を考える会	浜田市	8月	240,000	“親子のふれあい”をテーマに、絵本作家を講師に迎え、作家本人による絵本の読み聞かせライブや、育児参画等について一緒に考える講演会を開催する。親と子が楽しいひとときを共に過ごす時間を設け、作家の作品やその人間性にふれ、絵本をとおして豊かな感性を育み、親子の絆がより一層深まることを目的に開催する。
19	『絵本と音楽』 中川ひろたか・大友剛ファミリーコンサート	はじめの一歩いずも	出雲市	12月5日	500,000	絵本作家本人による読み聞かせや絵本に寄せる思いとおし、親子の絵本への興味・関心を引き出すきっかけづくりとする『絵本と音楽』のコンサートを開催する。絵本朗読のほか、てあそび・からだあそびを歌や音楽に合わせて行うなど、保育所や学校教育関係者の教材として活用してもらえるプログラムも加え、参加者同士のネットワークを繋げ、広げる内容とする。
20	夏だ！元気にジャズコンサート	島の子と音楽を聴く会	隠岐の島町	8月7日	500,000	隠岐の島町出身で、現在国内外で活躍しているジャズバンジョープレイヤーの大西美代子さんらによるジャズコンサートを開催する。また、大西さんたちと島の子どもたちによるジャズセッションを行い、ジャズ音楽の魅力に迫るコンサート内容とする。親子や島民と一緒に音楽を体感し楽しむことで、子どもたちの夢や希望を育み、音楽教育の一助へと繋げる。
21	子どもたちに仁多の文化を伝え隊	BIGあそばあ会	奥出雲町	4月～平成23年3月	140,000	団体それぞれのメンバーが持っている知識や技術、地域に伝わる名所・旧跡の言い伝えや由来を子どもたちに教え、継承していく世代間交流事業を実施する。季節毎の伝統行事のほか、自然観察会や神話の郷めぐり、機織りや田畑づくり等の体験活動とおして、子どもたちに自分の住んでいる町を知り、将来まちづくりに取り組んでもらうきっかけとなるよう活動を展開していく。
22	ジャズチャンツ英語劇 「おむすびコロリン」制作を通して国際化を学ぶ事業	英語コミュニケーション研究会	松江市	5月～平成23年1月	500,000	ジャズのリズムに合わせ英語を学ぶ「ジャズチャンツ」の創始者でニューヨーク大学名誉教授のキャロライン・グレラムさんと、江津市出身で英語教育に携わっている中司順子さんを講師に招き、子どもも大人も参加出来るワークショップを開催する。英語劇「おむすびコロリン」の劇中歌やセリフとおして、本物の英語コミュニケーション能力を身につけ、子どもたちの視野を世界へ広めていくことをめざす。
23	出雲おもいやり塾	おもいやりネット出雲	出雲市	6月～8月	400,000	大人も子どもも、人と心から向き合うコミュニケーション能力が低下している現代、人間関係能力育成の重要性に着目し、それに繋がる「赤ちゃん登校日」に取り組んでいる。この活動の理解と周知、指導者養成を兼ねた研修会を、基礎編・応用編のプログラムを組み開催する。講師に鳥取大学医学部准教授の高塚人志さんをお招きし、「気づきの体験学習」や「赤ちゃん登校日」の授業実践のポイント等について学ぶ。
24	子どもに関するおとなのコミュニケーション力を高めるための人材育成事業 ～子どもの「あそび」はコミュニケーションの源！～	特定非営利活動法人ほっと・スペース21	益田市 江津市 松江市	11月28日～29日・1月9日～10日	320,000	子どものための電話「子どもほっとライン」に取り組む中で、子どもも大人もコミュニケーションの低下から発生するトラブルが見え、現代社会の大きな課題である。次世代を担う子どもたちのより良い育ち環境を目指すため、大人のためのコミュニケーション力を培う講座とワークショップを益田市、江津市、松江市を会場に開催する。前回よりさらに内容を深め、指導者養成に力を入れていきたい。
25	創立19周年記念ハンドベル演奏会 「こころ豊かな人づくり」 - ハンドベルに願いを込めて -	明日を創る女性のつどい「ハイヌーン・しまね」	松江市	5月8日	420,000	青少年健全育成を目的に県内の保育園や幼稚園、障害児教育施設等に贈呈したハンドベルを有効活用してもらうため、園児たち(約150名)によるハンドベル演奏会を開催する。また、高校の吹奏楽部によるハンドベルの模範演奏やそのほかコンクール等の演奏曲を披露してもらい、園児の知育・徳育・体育の調和的な発達に繋げる。子どもたちの豊かな心を育む演奏会としたい。
26	ふれあいかだん	光輪花クラブ	吉賀町	4月～平成23年3月	200,000	七日市小学校近くにある休耕田を利用し、子どもたちと一緒に植栽や野菜づくりを行う体験活動を実施する。会員の持っている知識を子どもたちに教え、管理や収穫とおして交流を図り、郷土を知ることによって次世代の担い手としての自覚に繋げる。小学生を中心に総合学習の時間を利用して行うほか、近隣の保育園児や中学生との体験活動も実施する。
27	子どもとメディアについての講演会	鳥根の子どもとメディアを考える会	松江市	6月	150,000	子どもの長時間のメディア接触やパソコンや携帯電話の間違った利用により、学習意欲や学力、生活習慣の乱れやコミュニケーション力の低下がみられている。子どもたちの健全な発達を図るため、専門家から現代社会の状況や問題点、改善点等について学ぶ講演会を開催し、普及活動や推進役となる人材育成に発展する取り組みを行う。

公益信託しまね女性ファンド 平成22年度前期(当初) 決定事業一覧

「水と緑豊かな環境づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
28	浜田の自然を再発見「薬草セミナー」	浜田商工会議所 女性ネットワーク	浜田市	5月15日	70,000	自然豊かな浜田市で「自然との共生」をテーマに、「薬膳セミナー」を開催する。講師に、広島大学薬学部准教授の神田博史さんを招き、薬草について学ぶ勉強会と三階山に登り、薬草を見て触るフィールドワークを実施する。また、昼食時には地元グループに浜田市の食材を使った薬膳弁当を提供してもらうなどし、身近な環境についての意識を高め、地域の魅力を再発見、再確認するセミナーとしたい。

助成決定 件数	助成決定額 合計
28件	8,910,000